

令和元年度 近畿情報高等専修学校教育自己診断アンケート

調 査 結 果 報 告 書

令和2年5月1日

学校法人 東洋学園

近畿情報高等専修学校

< 目 次 >

I	調査の概要	
II	分類（Ⅰ）学校教育自己診断アンケート（生徒用）	1
	1. 評価の観点からの集計・分析	
	（1）評価の観点	
	（2）観点別の集計・分析	
	①学校教育・生活の評価	②生徒・進路指導の評価
	③学校行事・課外活動の評価	④人権教育の評価
	⑤教員・学校設備の評価	⑥学校の特色の評価
III	分類（Ⅱ）学校教育自己診断アンケート（教職員用）	5
	1. 評価の観点からの集計・分析	
	（1）評価の観点	
	（2）観点別の集計・分析	
	①教育活動に関するもの	②生徒に関するもの
	③学校経営に関するもの	
IV	分類（Ⅲ）学校教育自己診断アンケート（保護者用）	8
	1. 評価の観点からの集計・分析	
	（1）評価の観点	
	（2）観点別の集計・分析	
	①教育活動に関するもの	②学校経営に関するもの

I 調査の概要

(1) 調査の名称

「令和元年度 学校教育自己診断アンケート」

(2) 調査方法

「質問紙法・無記名式」

(3) 調査期間

「令和2年1月14日（火）～令和2年3月19日（木）」

(4) 回答者数

生徒・・・ 524名

教職員・・・ 35名

保護者・・・ 176名

(5) 調査の概要

1. 生徒

- | | |
|-------------|-------------|
| ①学校生活・授業の評価 | ②生活・進路指導の評価 |
| ③課外活動・行事の評価 | ④人権教育の評価 |
| ⑤教師・学校設備の評価 | ⑥学校の特色の評価 |

2. 教職員

- | | |
|-------------|-------------|
| ①教育活動に関するもの | ②学校経営に関するもの |
|-------------|-------------|

3. 保護者

- | | |
|-------------|-------------|
| ①教育活動に関するもの | ②学校経営に関するもの |
|-------------|-------------|

Ⅱ 分類(Ⅰ)学校教育自己診断アンケート(生徒用)

1. 評価の観点からの集計・分析

(1) 評価の観点の定義

生徒用のアンケートは、内容が多岐にわたっており、分析するにあたり、診断内容を1～11を①「学校生活・授業」 12～21を②「生活指導・進路指導」 22～29を③「課外活動・行事」 30～32を④「人権教育」 33～36を⑤「教師・学校設備」、37～40を⑥「学校の特色」に分類する。

(2) 観点別の集計・分析

分類:「学校生活・授業」、「生徒指導・進路指導」、「課外活動・行事」、「人権教育」、「教師・学校設備」、「学校の特色」を学年別に評価を集計し、それに基づき分析する。

学校教育自己診断アンケート(生徒用)集計(%)

分類	診断内容	学年	A	B	C	D
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
学校生活・授業	1 学校に行くのが楽しい。	1年	33.2%	44.3%	13.0%	9.5%
		2年	34.4%	45.6%	12.2%	7.8%
		3年	37.1%	48.2%	9.5%	5.2%
	2 自分の学級は楽しい。	1年	36.8%	43.5%	13.1%	6.6%
		2年	36.1%	45.7%	10.2%	8.0%
		3年	40.2%	43.1%	10.0%	6.7%
	3 私は、自分からあいさつをしている。	1年	29.0%	43.7%	15.6%	11.7%
		2年	36.7%	41.8%	12.2%	9.3%
		3年	36.2%	44.0%	11.3%	8.5%
	4 授業はわかりやすく楽しい。	1年	32.5%	46.1%	13.2%	8.2%
		2年	34.3%	38.4%	17.7%	9.6%
3年		38.9%	43.1%	10.4%	7.6%	
5 授業を進める速さはちょうどよい。	1年	31.4%	44.7%	14.3%	9.6%	
	2年	27.0%	47.0%	18.0%	8.0%	
	3年	25.5%	50.4%	17.6%	6.5%	
6 授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。	1年	27.5%	44.8%	18.1%	9.6%	
	2年	35.0%	44.4%	12.5%	8.1%	
	3年	36.9%	42.3%	13.2%	7.6%	
7 私は、態度よく集中して授業を受けることができる。	1年	25.7%	42.4%	18.9%	13.0%	
	2年	30.5%	41.6%	18.5%	9.4%	
	3年	34.1%	45.1%	12.6%	8.2%	
8 私は、板書をしっかりノートにとっている。	1年	52.2%	32.9%	10.4%	4.5%	
	2年	46.0%	39.2%	8.0%	6.8%	
	3年	43.8%	34.4%	12.3%	9.5%	
9 私は、レポート・課題を忘れず期限までに提出している。	1年	44.4%	32.8%	15.0%	7.8%	
	2年	44.0%	31.7%	14.0%	10.3%	
	3年	33.7%	39.0%	15.9%	11.4%	
10 先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	1年	32.7%	45.6%	15.2%	6.5%	
	2年	31.0%	46.7%	17.5%	4.8%	
	3年	29.5%	48.5%	16.6%	5.4%	
11 学習の評価については、納得できる。	1年	36.6%	45.2%	13.0%	5.2%	
	2年	38.0%	41.3%	14.0%	6.7%	
	3年	39.7%	42.4%	10.8%	7.1%	
生活指導・進路指導	12 悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。	1年	35.3%	39.4%	15.8%	9.5%
		2年	39.7%	42.0%	12.0%	6.3%
		3年	42.4%	41.9%	11.5%	4.2%
	13 先生はいじめなど私たちが困っていることについて真剣に対応してくれる。	1年	37.0%	40.0%	15.8%	7.2%
		2年	39.3%	43.4%	11.0%	6.3%
		3年	37.6%	45.9%	11.6%	4.9%
	14 担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる。	1年	32.3%	44.6%	14.0%	9.1%
		2年	28.5%	54.8%	8.5%	8.2%
		3年	37.0%	45.3%	10.2%	7.5%
	15 私は、校則や決まりをよく守っている。	1年	44.7%	40.5%	9.6%	5.2%
2年		44.0%	37.0%	10.5%	8.5%	
3年		38.7%	34.1%	19.8%	7.4%	
16 学校生活についての先生の指導は納得できる。	1年	36.6%	37.4%	17.6%	8.4%	
	2年	36.9%	46.6%	10.2%	6.3%	
	3年	36.1%	44.8%	12.3%	6.8%	

学校教育自己診断アンケート(生徒用)集計(%)

分類	診断内容		学年	A	B	C	D
				そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう 思わない
生活指導・進路指導	17	学校は、生活規律や学習規律などの基本的習慣を身につけるよう力を入れている。	1年	30.6%	41.5%	18.6%	9.3%
			2年	26.0%	46.0%	18.0%	10.0%
			3年	34.2%	46.0%	13.3%	6.5%
	18	将来の進路や生き方について考える機会がある。	1年	31.3%	38.8%	19.3%	10.6%
			2年	38.5%	42.0%	11.5%	8.0%
			3年	39.0%	46.8%	7.6%	6.6%
	19	進路に関する情報は十分に提供されている。	1年	31.9%	45.1%	19.7%	3.3%
			2年	38.0%	45.4%	12.6%	4.0%
			3年	47.6%	42.9%	6.7%	2.8%
	20	進路指導室は利用しやすい。	1年	39.4%	34.7%	17.8%	8.1%
			2年	39.9%	39.1%	14.5%	6.5%
			3年	42.4%	45.9%	6.9%	4.8%
	21	ホームルーム活動は活発である。	1年	34.1%	41.2%	14.8%	9.9%
			2年	35.7%	42.8%	15.3%	6.2%
			3年	34.4%	43.8%	11.4%	10.4%
課外活動・行事	22	ボウリング大会は楽しい。	1年	45.0%	34.6%	11.9%	8.5%
			2年	55.2%	26.0%	10.2%	8.6%
			3年	47.5%	34.6%	12.7%	5.2%
	23	文化祭は楽しい。	1年	30.0%	40.8%	16.6%	12.6%
			2年	36.0%	40.5%	10.0%	13.5%
			3年	34.2%	36.4%	18.0%	11.4%
	24	修学旅行は楽しい。	1年				
			2年	68.0%	14.0%	10.0%	8.0%
			3年	56.3%	21.6%	12.5%	9.6%
	25	私は、体育競技会や文化祭等の行事に積極的に参加している。	1年	33.2%	42.2%	16.5%	8.1%
			2年	42.5%	35.5%	11.5%	10.5%
			3年	37.7%	40.0%	12.6%	9.7%
	26	もっと興味のある行事を増やしてほしい。	1年	42.4%	30.7%	14.5%	12.4%
			2年	55.1%	14.4%	16.3%	14.2%
			3年	46.2%	36.7%	9.8%	7.3%
	27	クラブ活動は活発である。	1年	27.2%	45.6%	14.6%	12.6%
			2年	24.4%	33.1%	25.2%	17.3%
			3年	20.3%	33.8%	27.3%	18.6%
	28	私は、生徒会・クラブ活動に積極的に取り組んでいる。	1年	28.1%	35.5%	22.8%	13.6%
			2年	26.4%	35.6%	26.8%	11.2%
			3年	25.7%	34.2%	28.2%	11.9%
29	近情タイムズは、学校の様子がよくわかる。	1年	25.3%	43.0%	17.6%	14.1%	
		2年	34.4%	42.7%	12.5%	10.4%	
		3年	29.3%	46.9%	14.7%	9.1%	
人権教育	30	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	1年	31.1%	46.9%	12.5%	9.5%
			2年	30.0%	42.0%	18.0%	10.0%
			3年	38.7%	40.5%	11.4%	9.4%
	31	人権について学ぶ機会がある。	1年	30.4%	44.5%	13.9%	11.2%
			2年	36.7%	36.8%	16.3%	10.2%
			3年	35.2%	39.2%	12.3%	13.3%
	32	学校で、男女は平等に扱われている。	1年	31.1%	45.2%	12.5%	11.2%
			2年	34.0%	47.5%	10.0%	8.5%
			3年	36.9%	43.7%	11.9%	7.5%

学校教育自己診断アンケート(生徒用)集計(%)

分類	診断内容		学年	A	B	C	D
				そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう 思わない
教師・ 学校設備	33	先生は、お互いに協力し合っている。	1年	32.7%	40.3%	17.8%	9.2%
			2年	31.4%	39.5%	12.5%	16.6%
			3年	46.3%	31.1%	11.3%	11.3%
	34	先生は、責任をもって、授業やその他の仕事に当たっている。	1年	41.3%	32.8%	18.6%	7.3%
			2年	42.1%	42.3%	10.4%	5.2%
			3年	40.2%	41.5%	12.2%	6.1%
	35	学校で、事件・地震や火災などがおこった場合、どう行動したらよいか、知らされている。	1年	32.5%	52.3%	8.6%	6.6%
			2年	48.0%	38.6%	8.0%	5.4%
			3年	38.4%	48.8%	9.7%	3.1%
	36	学校の施設や設備、学校で使う道具や器具がこわれたときは、すぐに修理したり、取り替えたりしてくれる。	1年	32.1%	44.9%	16.1%	6.9%
			2年	37.6%	47.9%	10.4%	4.1%
			3年	35.7%	41.6%	17.1%	5.6%
学校の 特色	37	この学校には、他の学校にない特色がある。	1年	41.3%	33.6%	18.0%	7.1%
			2年	49.9%	35.6%	8.0%	6.5%
			3年	42.0%	38.2%	14.7%	5.1%
	38	学校は、資格・検定の取得に力を入れている。	1年	36.6%	46.8%	10.6%	6.0%
			2年	46.0%	33.2%	14.0%	6.8%
			3年	42.2%	39.0%	13.2%	5.6%
	39	ビデオ、スライドなどの視聴覚機器やコンピュータなどを使う機会がよくある。	1年	46.6%	41.0%	7.2%	5.2%
			2年	58.0%	30.0%	6.0%	6.0%
			3年	48.5%	40.0%	6.7%	4.8%
	40	授業などで、豊かな心や人の生き方について考える機会がある。	1年	30.4%	43.9%	15.2%	10.5%
			2年	32.0%	40.0%	18.0%	10.0%
			3年	27.6%	45.2%	19.0%	8.2%

①「学校生活・授業」1～11

- ・「学校生活、授業」についての質問の多くで、半数以上の生徒が好意的に受け止めている。
- ・2「自分の学級は楽しい。」を学年別にみると1年生より学年が上がるにつれて、好意的である。多くの友人と様々な行事などを通じて、豊かな心を育てる。更に、全員が充実感があると感じられることを目指して取り組みたい。
- ・4「授業はわかりやすく楽しい。」の質問に対し、好意的回答をする生徒が多い。教職員が研修を積み必達目標を各教科が持ち、その達成に取り組むなど、自身の授業力の向上に努めている成果が出てきていると思われる。今後一層その成果が
- ・10「先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。」という質問に対しては、多くの生徒が好意的に感じている。生徒の授業での成果をしっかりと教員が見たうえで適切に評価することができているものと思われる。生徒の様子を見ながら、適切な評価規程を教員間で共有し、生徒の学習意欲が向上するよに取り組みたい。

②「生活指導・進路指導」12～21

- ・基本的な生活習慣の確立を目標に、時間を守る、挨拶の励行、清掃美化の徹底を図り、社会や学校の規則を遵守させる指導に努める。
- ・18「将来の進路や生き方について考える機会がある。」の質問に対し、学年が上がるごとに好意的である。1年次から進路説明会などを実施し、進路について考えさせる機会を設けている成果が表れていると思われる。自分の生き方考える機会をさらに多く設け、自身を持って自己の進路を見つけられるよう取り組みたい。
- ・19「進路に関する情報は十分に提供されている。」という質問に対しては、多彩な進路に対して様々な資料を提供し、担任と進路指導部が連携して、生徒と一緒に進路を見つけていけるようにしたい。
- ・本校で過ごした時間が一層生徒の成長につながるよう今後より生徒との関わりの時間を大切にしたい。

③「課外活動・行事」22～29

- ・課外活動・行事については、適切な学校行事の実施と充実に努め、生徒が意欲的かつ自主的に学校行事に参加し、協力し合う協調性の育成を目標にしたい。
- ・27「クラブ活動は活発である。」28「私は生徒会・クラブ活動に積極的に取り組んでいる。」に関しては、スポーツ、文化部活動の更なる充実に努めたい。

④「人権教育」30～32

- ・30「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」31「人権について学ぶ機会がある」という質問に対して、今後も、命の大切さについて認識させ、人権教育ホームルームの充実に努め、実践できる内容を構築し展開したい。

⑤「教師・学校設備」33～36

- ・33「先生は、お互いに協力し合っている。」の質問に対し、好意的評価がでたと思うが、教師の姿を生徒は見ていることを自覚し、適切な対応に心がけ、生徒に良い影響を与えられるよう心掛けたい。

⑥「学校の特色」37～40

- ・「学校の特色」については比較的好意的評価を得ている。
- ・37「他の学校にない特色がある。」に関しての好意的答えは、コンピュータ室や相談室、トレーニング室、農業実習などを生徒たちが経験したことにより回答されたものと思われる。
- ・38「資格・検定の取得に力を入れている。」の質問には生徒が好意的である。高等専修学校としての特色が今後も出せるように力をいれたい。高い満足度が得られるように、今後も平常授業や補習授業の更なる充実に努めたい。
- ・39「ビデオ、スライドなどの視聴覚機器やコンピュータなどを使う機会がよくある。」の質問に関しても生徒たちは好意的回答である。これは、プロジェクター、タブレットを授業で活用し、生徒が興味を持つような画像や映像を取り入れて授業の活性化を図っているからである。今後も、タブレットを活用していきたい。

Ⅲ 分類(Ⅱ)学校教育自己診断アンケート(教職員用)

1. 評価の観点からの集計・分析

(1) 評価の観点

教職員用アンケートについて、診断内容の1～33を「教育活動に関するもの」、34～56を「学校経営に関するもの」とし、この2つの観点から分析する。

(2) 観点別の集計・分析

「教育活動に関するもの」、「学校運営に関するもの」を評価集計し、分析する。

教職員用学校教育自己診断アンケート集計(%)

1 教育活動に関するもの

診 断 内 容		A	B	C	D
		そう思う	どちらかといえそう思う	どちらかといえそう思わない	そう思わない
1	学校の教育課程について、教職員で日常的に話し合っている。	25.7%	54.3%	17.1%	2.9%
2	各年度の教育計画の作成に当たって、教職員で話し合っている。	37.1%	48.6%	11.4%	2.9%
3	この学校の教育活動には、他の学校にない特色がある。	48.6%	45.7%	5.7%	0.0%
4	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	31.4%	48.6%	14.3%	5.7%
5	教員は生徒の意見をよく聞いている。	48.6%	48.5%	2.9%	0.0%
6	学校は、教育活動全般について、生徒や保護者の願いに応えている。	40.0%	51.4%	5.7%	2.9%
7	年間の学習指導計画について、各教科で話し合っている。	25.7%	51.4%	20.0%	2.9%
8	各教科において、教材の精選・工夫を行っている。	20.0%	51.4%	22.9%	5.7%
9	この学校では少人数指導を取り入れるなど、指導方法の工夫・改善に努めている。	42.8%	48.6%	5.7%	2.9%
10	指導内容について、他の教科の担当者と話し合う機会がある。	28.6%	48.6%	17.1%	5.7%
11	この学校では、創意工夫を生かした総合的な学習の時間を実施している。	28.6%	48.6%	19.9%	2.9%
12	思考力を重視した問題解決的な学習指導を行っている。	14.3%	42.9%	37.1%	5.7%
13	生徒の実態をふまえ、基礎学習を行うなど、指導方法の工夫・改善を行っている。	37.1%	45.7%	11.5%	5.7%
14	グループ学習を行うなど、学習形態の工夫・改善を行っている。	11.4%	54.3%	28.6%	5.7%
15	この学校では、到達度の低い生徒に対する学習指導について、全校的課題として取り組んでいる。	28.6%	51.4%	17.1%	2.9%
16	生徒の学習意欲に応じて、学習指導の方法や内容について工夫している。	28.6%	57.1%	8.6%	5.7%
17	評価の在り方について話し合う機会がある。	11.4%	65.8%	17.1%	5.7%
18	この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。	28.6%	60.0%	8.5%	2.9%
19	生徒による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている。	25.7%	54.3%	11.4%	8.6%
20	様々な問題行動の防止のための早期指導に学校全体で取り組んでいる。	25.7%	62.9%	8.5%	2.9%
21	教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	34.3%	57.1%	5.7%	2.9%
22	この学校では、生徒指導において、家庭との連携ができています。	42.9%	45.7%	8.5%	2.9%
23	生徒指導において、警察・少年サポートセンター・子ども家庭センター等の関係諸機関との連携ができています。	14.3%	48.6%	28.5%	8.6%
24	校則が、生徒の実態や人権尊重の立場から適切であるかについて、教職員の間で話し合う機会がある。	25.7%	51.4%	20.0%	2.9%
25	生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい情報提供を行っている。	28.6%	65.7%	5.7%	0.0%
26	ホームルーム活動を主とした学校経営の改善に、学級や学年、学校全体で取り組んでいる。	17.1%	68.6%	8.6%	5.7%
27	学校行事が生徒にとって魅力あるものとするために、工夫・改善を行っている。	22.9%	60.0%	14.2%	2.9%
28	学校行事活動を通じて、主体的に活動できるよう学校全体で支援している。	11.4%	65.8%	17.1%	5.7%
29	学校として、部活動の活性化について工夫している。	22.9%	57.1%	14.3%	5.7%
30	この学校は、情報リテラシーを高める教育に取り組んでいる。	34.3%	57.1%	5.7%	2.9%

教職員用学校教育自己診断アンケート集計(%)

1 教育活動に関するもの

診断内容		A	B	C	D
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
31	教育活動において、生徒に社会規範や市民道徳を守る意識が育まれる機会をつくるよう配慮している。	11.4%	71.4%	14.3%	2.9%
32	教育活動において、奉仕等の体験学習やボランティア活動が活発に行われている。	5.7%	45.7%	37.2%	11.4%
33	人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、全教職員で話し合っている。	11.4%	68.6%	14.3%	5.7%

教職員用学校教育自己診断アンケート集計(%)

2 学校運営に関するもの

診断内容		A	B	C	D
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
34	本校の教育理念や学校運営についての考え方を教職員が理解している。	28.6%	51.4%	14.3%	5.7%
35	教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされている。	17.1%	62.9%	14.3%	5.7%
36	各分掌が学校運営のなかで重要な役割をはたしている。	22.9%	62.9%	8.5%	5.7%
37	各分掌や各学年間の連携が円滑に行われている。	22.9%	57.1%	17.1%	2.9%
38	職員会議をはじめ各種会議が、情報交換と課題検討の場として機能している。	22.9%	57.1%	17.1%	2.9%
39	教職員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	17.1%	57.2%	17.1%	8.6%
40	日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し合えるような職場の人間関係ができています。	20.0%	57.2%	17.1%	5.7%
41	この職場においては、教職員の服務規律への自覚がある。	14.3%	71.4%	11.4%	2.9%
42	事故・事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。	20.0%	54.3%	20.0%	5.7%
43	学校予算は一定のルールに基づき、適切に編成・執行されている。	25.7%	51.4%	14.3%	8.6%
44	この学校では、生徒の生活の場として、ゆとりと潤いのある教育環境作りに努力している。	8.6%	57.1%	25.7%	8.6%
45	この学校では、清掃がいきとどいている。	31.4%	68.6%	0.0%	0.0%
46	施設・設備について日常的に点検や管理が行われている。	14.3%	65.7%	14.3%	5.7%
47	コンピュータ等の情報機器が、授業などで活用されている。	31.4%	62.9%	5.7%	0.0%
48	初任者等、経験の少ない教職員の育成に努めている。	11.4%	80.0%	5.7%	2.9%
49	学校内で他の教員の授業を見学する機会がある。	20.0%	74.3%	5.7%	0.0%
50	教員の間で、授業方法等について検討する機会を設けている。	25.7%	60.0%	11.4%	2.9%
51	公文書の收受、発送、保管に対する管理がなされている。	25.7%	65.7%	5.7%	2.9%
52	指導要録の記入、点検が適正に行われている。	45.7%	40.0%	8.6%	5.7%
53	個人情報保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理システムが確立されている。	22.9%	60.0%	14.2%	2.9%
54	教育活動に必要な情報について、教職員や生徒・保護者への周知に努めている。	28.6%	54.3%	14.2%	2.9%
55	保護者や地域の人々と接する機会を設けている。	14.3%	62.9%	17.1%	5.7%
56	中学校との連携の機会を設け、教育活動全般に生かしている。	28.6%	57.1%	11.4%	2.9%

教職員からの学校教育自己評価の分析

1、教育活動に関するもの 1～33

- 多くの質問に対して、比較的好意的な評価が出ている。一人ひとりの心に寄り添った日常的な見届けに対する教育姿勢の表れが感じられる。
- 3「この学校の教育活動には、他の学校にない特色がある。」の質問に対して、好意的評価が出ている。家庭訪問を行い、保護者との連絡を密にする。どんなときも生徒に寄り添う温かい指導が共有されていると思われる。また、畑での農業実習や相談室での個別指導なども特色の一つと考えられている。
- 5、25の項目にある教員は生徒の意見をよく聞いている。生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい情報提供を行っているにおいて好意的評価が出ているのは、生徒や保護者との信頼関係が築かれているという実感とともに生徒の安心感にもつながるものと思われる。
- 13の「生徒の実態をふまえ、基礎学習を行うなど、指導方法の工夫・改善を行っている」に好意的な評価が出ているのは、土曜学習や各授業での必達目標の設定、取り組みの表れと思われる。今後も更なる工夫・改善を行い良い教育に努め
- 新任・若手教員研修、授業力向上委員会の活性化など、今後も継続的に取り組み、人材育成を目指し、実践を担う教員の育成につなげたい。
-
-

2、学校運営に関するもの 34～56

- 45「この学校では、清掃がいきとどいている」の質問に対しては、毎年大変良い評価が出ている。学校が学習環境の整備を意識して取り組んでいる成果が出ているものと思われる。
- 49「学校内で他の教員の授業を見学する機会がある。」に高評価が出ているのは、授業力向上のため、指導教官をつけている。他の教員の授業を見学し、自己研鑽につなげていきたい。
- 56「中学校との連携の機会を設け、教育活動全般に生かしている。」については、本校教員と中学校との交流、懇談の機会があるために高評価となっていると思われる。生徒を多面的・総合的に理解し、導いていきたい。
-
-

IV 分類(Ⅲ)学校教育自己診断アンケート(保護者用)

1. 評価の観点からの集計・分析

(1) 評価の観点

保護者用アンケートについて、診断内容の1～20を「教育活動に関するもの」、20～30を「学校運営に関するもの」とし、この2つの観点から分析する。

(2) 観点別の集計・分析

「教育活動に関するもの」、「学校運営に関するもの」を評価集計し、それに基づき分析する。

保護者用学校教育自己診断アンケート集計(%)

1 教育活動に関するもの

診断内容		学年	A	B	C	D
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
1	子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。	1年	30.7%	50.0%	17.7%	1.6%
		2年	34.5%	50.0%	12.1%	3.4%
		3年	37.5%	51.8%	8.9%	1.8%
2	子どもは、自分の学級が楽しいと言っている。	1年	32.3%	50.0%	14.5%	3.2%
		2年	31.0%	53.5%	13.8%	1.7%
		3年	30.4%	58.9%	8.9%	1.8%
3	学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きしている。	1年	30.7%	53.2%	14.5%	1.6%
		2年	25.9%	58.6%	13.8%	1.7%
		3年	26.8%	60.7%	10.7%	1.8%
4	先生は子どもを理解している。	1年	29.0%	58.0%	9.8%	3.2%
		2年	36.2%	56.9%	6.9%	0.0%
		3年	28.6%	58.9%	8.9%	3.6%
5	学校は、保護者の願いにこたえている。	1年	24.2%	61.3%	12.9%	1.6%
		2年	31.0%	58.7%	10.3%	0.0%
		3年	26.8%	60.7%	10.7%	1.8%
6	通知表は、子どもの学力や達成度をわかりやすく表すように工夫されている。	1年	22.6%	59.7%	16.1%	1.6%
		2年	32.8%	55.1%	12.1%	0.0%
		3年	23.2%	60.7%	16.1%	0.0%
7	先生は子どもの評価を適切・公平に行っている。	1年	25.9%	67.7%	3.2%	3.2%
		2年	43.1%	53.5%	1.7%	1.7%
		3年	35.7%	60.7%	1.8%	1.8%
8	学校は、保護者の相談に適切に応じてくれる。	1年	25.8%	62.9%	9.7%	1.6%
		2年	44.8%	50.0%	5.2%	0.0%
		3年	39.3%	50.0%	8.9%	1.8%
9	先生は子どもの間違った行動を厳しく指導してくれる。	1年	32.3%	59.7%	6.4%	1.6%
		2年	34.5%	60.3%	5.2%	0.0%
		3年	37.5%	55.3%	5.4%	1.8%
10	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	1年	30.6%	58.1%	9.7%	1.6%
		2年	36.2%	58.6%	5.2%	0.0%
		3年	26.8%	60.7%	10.7%	1.8%
11	子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	1年	24.2%	56.5%	17.7%	1.6%
		2年	41.1%	48.6%	10.3%	0.0%
		3年	35.7%	51.8%	10.7%	1.8%
12	学校の生徒指導の方針に共感できる。	1年	22.6%	54.8%	19.4%	3.2%
		2年	36.2%	50.0%	13.8%	0.0%
		3年	25.0%	60.7%	12.5%	1.8%
13	学校は将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	1年	24.2%	62.9%	11.3%	1.6%
		2年	34.5%	46.5%	19.0%	0.0%
		3年	33.9%	53.6%	10.7%	1.8%
14	進路指導面で、学校は家庭への進路や意思疎通を、きめ細かく行っている。	1年	25.8%	38.7%	27.4%	8.1%
		2年	31.5%	48.3%	17.2%	3.0%
		3年	35.7%	48.2%	14.3%	1.8%
15	学校は、進路に関して、家庭への連絡や適切な情報提供を行っている。	1年	21.0%	41.9%	27.4%	9.7%
		2年	31.0%	48.3%	19.0%	1.7%
		3年	30.3%	50.0%	17.9%	1.8%
16	文化祭や体育競技会・宿泊行事などの学校行事は、積極的に参加できるよう工夫されている。	1年	22.6%	58.1%	14.5%	4.8%
		2年	31.3%	58.6%	10.1%	0.0%
		3年	23.2%	67.9%	8.9%	0.0%

保護者用学校教育自己診断アンケート集計(%)

1 教育活動に関するもの

診 断 内 容		学年	A	B	C	D
			そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう 思わない
17	この学校のクラブ活動は活発である。	1年	12.9%	43.6%	30.6%	12.9%
		2年	34.5%	43.1%	22.4%	0.0%
		3年	17.9%	60.7%	17.9%	3.5%
18	学校は子どもに生命を大切に する心や社会ルールを守る 態度を育てようとしている。	1年	16.1%	71.0%	8.1%	4.8%
		2年	29.3%	55.2%	15.5%	0.0%
		3年	21.4%	69.7%	8.9%	0.0%
19	子どもは、学校に友達 がいるといっている。	1年	42.0%	38.7%	14.5%	4.8%
		2年	53.5%	46.5%	0.0%	0.0%
		3年	46.4%	41.1%	7.1%	5.4%
20	学校は、子どもに人権を 尊重する意識を育てよう としている。	1年	21.0%	66.1%	8.1%	4.8%
		2年	34.5%	58.6%	6.9%	0.0%
		3年	30.4%	58.9%	10.7%	0.0%

保護者用学校教育自己診断アンケート集計(%)

2 学校運営に関するもの

診 断 内 容		学年	A	B	C	0
			そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらかといえ ばそう思わない	そう 思わない
21	地震や台風などの場合の 対応については、子どもや 保護者に行動マニュアルが 知らされている。	1年	40.3%	48.4%	9.7%	1.6%
		2年	36.2%	51.7%	10.3%	1.8%
		3年	33.9%	55.4%	8.9%	1.8%
22	学校の施設・設備は学習 環境面でほぼ満足できる。	1年	33.9%	50.0%	9.7%	6.4%
		2年	39.7%	53.4%	5.2%	1.7%
		3年	32.2%	57.1%	8.9%	1.8%
23	学校は施設・設備を有効 に利用している。	1年	21.0%	64.5%	12.9%	1.6%
		2年	38.0%	50.0%	10.3%	1.7%
		3年	23.2%	66.1%	10.7%	0.0%
24	学校は、防災や防犯、事 故防止に配慮し、施設・ 設備の点検を行っている。	1年	29.0%	60.0%	9.4%	1.6%
		2年	29.3%	58.7%	10.3%	1.7%
		3年	21.4%	67.9%	8.9%	1.8%
25	学校は、保護者や地域の 人が授業を参観する機会 を設けている。	1年	37.1%	51.6%	9.7%	1.6%
		2年	36.3%	50.0%	10.3%	3.4%
		3年	28.6%	60.7%	8.9%	1.8%
26	学校は、家庭への連絡や 意思疎通を積極的に行っ ている。	1年	25.8%	59.7%	11.3%	3.2%
		2年	32.8%	51.7%	12.1%	3.4%
		3年	32.1%	55.4%	10.7%	1.8%
27	学校が保護者に出す文書 ・事務連絡等は適切であ る。	1年	29.0%	59.7%	9.7%	1.6%
		2年	41.3%	51.8%	6.9%	0.0%
		3年	32.1%	57.2%	8.9%	1.8%
28	学校では子どもに関する 個人情報を守られている。	1年	32.3%	62.9%	3.2%	1.6%
		2年	38.0%	55.1%	6.9%	0.0%
		3年	30.4%	64.2%	3.6%	1.8%
29	学校は、教育情報につい て、提供の努力をしてい る。	1年	21.0%	66.1%	11.3%	1.6%
		2年	36.2%	55.2%	8.6%	0.0%
		3年	33.9%	60.7%	5.4%	0.0%
30	学校では、保護者や地域 の人たちと話をする機会 を設けている。	1年	22.6%	61.3%	14.5%	1.6%
		2年	27.6%	55.2%	13.8%	3.4%
		3年	23.2%	62.5%	12.5%	1.8%

1 教育活動に関するもの 1～20

- ・「教育活動に関するもの」については、全般的に高い好意的評価を頂いている。家庭訪問や懇談、電話等による保護者との対話を丁寧に行う。そして、子を思う保護者の立場で如何に教員が考えられるか。保護者と連携し、信頼を得て、学級経営、学校運営に対して理解と協力をいただき、生徒の成長を安心して見守っていただけよう努力を続けたい。
- ・進路に関しても、好意的評価を頂いているが、入学時からの指導として学校生活の安定はもちろんであるが、進路への働きかけを早い時期から行い、保護者との一層の意識共有をすることが必要である。
- ・18「学校は子どもに生命を大切にすの心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。」の質問に対し、人間的成長、しっかりとした職業観を身に付けて社会人となるよに取り組みを継続・強化したい。
- ・

2 学校運営に関するもの 21～30

- ・「学校運営に関するもの」については、今後も施設・設備に関して、生徒を主体に考えた設備を必要に応じて整え、学校生活の充実に努めたい。最新機器も導入し、ICT教育の推進など、情報教育の充実に図っていく。
- ・各学年ごとに授業参観の機会と保護者懇談会を実施し、保護者の理解や協力が得られるように学校運営を進めていく。また、地域から信頼される学校を目指す。
- ・
- ・

[総括]

学校における生徒の人間形成や成長発達は、その多くが学級を基盤とする生活の中で行われる。この学級を基盤として生徒一人ひとりの成長発達が確実に進み、様々な教育活動の成果が上がるよう諸条件を整備し運営していくことが重要である。

新任若手教員の研修制度・指導教官制と人材育成・授業力の向上への取り組みを継続する。そして、生徒の個性・適性をより良く伸ばし、安心して学べる環境を整えたい。また、生徒に寄り添う指導に心がけ、信頼される学校であるよう努める。